



「病院船」が日本を救う

危機管理支援日米同盟深化啓蒙PJ「沖縄病院船博覧会」案

危機管理啓蒙企画（ドラフト）

■はじめに

四面を海に囲まれたわが国を海洋国としてとらえ直し、その視点から考えたとき、陸上だけのアプローチを常識として備えるだけでは災害医療の未来は開けない。海路から多角的にアプローチする「常識を覆す」大胆な取り組みが有効になる。2020年に東京オリンピックを控える中、常識を覆す大胆な取り組みの最新状況と、日本に必要とされる「危機管理」とは具体的にどういうことなのかを広く国民にも知ってもらい、国全体で考えていく必要があると考えられる。仮に、尖閣諸島で中国の艦船と海上保安庁巡視船が偶発的衝突が生じた際の外傷を想像しただけでも秒を争う、あるいは分を競う必要のある救命救急措置が前提とされる。

しかも尖閣列島から医療設備の整った沖縄本島までは約440 Kmの距離がある。日常的に巡視船には保安官の外傷を外科的に救命救難する医療体制はない。安全保障を考える議論で避けて通れない最前線の隊員や保安官の生命に関する人道的支援と病院船の運用について、危機管理の観点から啓蒙・啓発する好適地として沖縄を災害医療及び安全保障医療のナショナル拠点化する構想を前提に「仮称：沖縄病院船博覧会」として国民に広くアピールすることを本企画の趣意とする。

危機管理啓蒙企画（ドラフト）

■ 本企画を立案する上でのポイント

度々議論は起きるが日本は病院船を保有していない。

集团的自衛権の行使云々を巡って、沖縄では日米同盟の深化を危惧する感情論が主をなす風潮にある。日米が協調して台湾、フィリピン、インドネシア、ベトナムなどフィリピンプレートに位置する海域で頻発する自然災害時支援に目に見える日本の行動を仮称：病院船医療拠点を沖縄を母港とする案である。本土と沖縄を新たな観点から人材育成やマネージメントまで一体的に捉え直せば極めて有益と考えられる。毎年夏に当該海域で催されるミリタリーヘルス・日米パートナーシップのために米国サンディエゴから訪れる病院船USNSマーシーは民間運営されている。

こうした実態を含め、多くの国民は一部の反対勢力の情報に遮られ病院船の貢献度正しく知らされていない。本企画案は、病院船USNSマーシーを米国の帰途に回航をお願いし、米軍から返却が予定の那覇牧港で「病院船とは何か」について、正しく啓蒙啓発を促す危機管理支援日米同盟深化啓蒙PJとして、日本初の病院船博覧会を沖縄で催す企画とする案である。



■ 企画概要

下記施策を同時に実施し、より国民に知ってもらう為にメディア企画と連動したフォーラムを実施。

- ①「病院船」が日本を救う」日米識者によるパネルディスカッション
- ②病院船USNSマーシー施設見学会
- ③注目を集めるために、海・船を想起させる人気コンテンツとタイアップしたイベントを同時実施 例：「ワンピース展」等
- ④民間企業の危機管理最新技術展示（ブース出展想定）

「海洋国日本の災害医療の未来を考える」議員連盟の視点から捉える EEZ世界第6位の海洋危機管理の希薄さを広く知らしめると同時に、 海洋好適地として沖縄を災害医療及び安全保障医療のナショナル拠点化する構想 を前提に新たな議員立法の提言：海洋危機管理と災害医療「病院船」拠点沖縄

- ・日本列島は火山と地震によって出来ているので災害が起こり易いのは当然。
- ・現に自然災害のリスクが高い都市ランキングで、東京・横浜圏は世界一位に。(再保険会社スイス・リー2013年調べ)
- ・日本は地盤の緩い低平地に70%程の国家経済が集中している。
- ・首都直下型地震が起きた場合、23,000名の焼死者が出る見込み。
- ・災害被害額の想定金額は〇〇〇、それに対し投資している金額は〇〇〇。
- ・災害時の指揮はアメリカでは一本化されており、情報共有もスムーズな体制となっているが、
日本は東日本大震災でも経験したように、首相→知事→自治体と伝言ゲームの様相を呈しており、
情報共有も組織間で即時に対応できるようになっていない。(例：自衛隊と消防は無線が繋がっていない)
- ・アメリカでは有事の際に「逃げろ」という法律があるが、
日本にはそういったものは無く、そもそも危機管理のリテラシーが低すぎる。
→有事の際の各自治体の判断者は防災のプロではない
→東京湾に面する東京都は、有事の際に稼働させるような船を持っていない(東海汽船があるが機動力は低い)
- ・今、必要な考え方は「レジリエンス」。今後起こるかもしれないことを起こさないように準備しておくこと。
創造的回復。瞬発力。
(日本は防災先進国かもしれないが、レジリエンス先進国ではない。
→レジリエンスの考え方があれば「想定外」という言葉は使用されない)
- ・日本における病院船には、機動力・負傷者の処置能力・司令塔機能を有するという点が求められる。
- ・海洋国家として、有事の際の全体デザインをオリンピックまでを一先ずの目標とし作っていくべき。
- ・病院船や日本版FEMAによる新たな安心安全の創造と危機管理分野の一億創生改革の促進。